

## 「たのしいこといっぱい、JAむなかた」

JAむなかたでは、地域に密着した活動を展開中です  
それぞれの部署・支店が行っている楽しい活動をご紹介します  
JAは地域の皆さんとあなたでもご利用いただけます。お気軽にお近くのJA各支店へ♪



### 大賑わいの「支店まつり」



赤間支店

支店活動を支援くださる皆さんと一緒に企画したおまつり。餅つきあり、豚汁やどり飯のふるまいありと、もりだくさんの1日に♪

### 地元シニアクラブと楽しく交流



上西郷支店

JAの専門職員が冬の健康管理や葬祭の知識などをお話しました。みんな楽しく身体を動かすと、自然ににこにこ顔に(“▽”)

### 大人気!島の「農業まつり」



大島支店

大島の皆さん向けに企画した「農業まつり」は、野菜・日用品・肥料などをまつり価格で販売して毎年大人気。喜んでいただいている職員も嬉しい気持ちに♪

### そばの種まきから食までを体験



河東支店

9月の種まきから始まった「そばづくり体験」。締めくくりはそば打ちと食です。皆でワイワイガヤガヤ、笑顔いっぱい楽しい時間が流れました。

### キッズクラブ「大きな人参とれました♪」



ふれあい生活課

子どもたちの食と農への興味を高める「キッズクラブ」。「自分たちで種まき、収穫したよ!」おいしい人参ケーキも作って食べました。

### 「きらめき塾」で自分磨きをお手伝い



ふれあい生活課

これからの地域を担う女性にもっと素敵に輝いてほしいと開講しました。年6回開催の、今回はプリザーブドフラワー作り。私だけのアレンジメントの出来上がり!

# すいとう

I LOVE むなかた

Feb. 2016 Vol.38

※「すいとう」…むなかたを好いとう!と  
農業のシンボル・水稲に想いを込めました

## むなかた産 こだわり名鑑 vol.24

# 博多あまおう

### いまや海外でも大人気

福岡県が全国、そして世界に誇るブランドいちご「博多あまおう」。「赤い」「丸い」「大きい」「うまい」の頭文字を合わせたもので、「甘いいちごの王様になれるように」との願いも込められています。

その名の通り、全国27ブランドのいちごの中で「味」「色」「つや」「大きさ」など全18項目の総合評価において、「博多あまおう」が2年連続第1位を獲得しています(2015.3.31 日経MJ調べ)。濃い甘みと、ほどよい酸味のバランスが絶妙な「博多あまおう」。その人気は国内に止まらず香港などの海外にも輸出され注目を集めています。

### 丹精込めて作っています

「JAむなかたいちご部会」の部会員は55人。温暖で穏やかな気候を利用して「博多あまおう」を100%作付けし、産地確立をはかっています。いちごは柔らかくてとても繊細な果物。生産者の手間と徹底した管理が品質を決めます。部会では温度や湿度を適正に保ち、一粒ひと粒の果実が太陽の光をたくさん浴びるように工夫しながら、丹精込めて栽培しています。

また、若手生産者で青年部を結成して勉強会を行ったり、優れた生産グループを表彰するなどの取り組みで、生産技術の向上に努めています。

※JAむなかたの組合員で構成する組織

### おもな栽培スケジュール

- 6月 育苗講習会・育苗開始  
部会員が集まり、育苗のポイントや育苗方式、管理方法について確認します。
- 7月 現地検討会  
各生産者のほ場を巡回し、栽培管理上の改善点について意見交換を行います。
- 8月 夜冷・株冷  
低温倉庫に20日程入れることで、いちごの苗は冬が来たときと勘違いして、花芽を作ります。
- 9月 花芽分化調査(検見・検鏡)  
苗の株元から花芽がきちんと出ているかを顕微鏡で確認します。
- 11月 目合わせ会・出荷開始  
定期的に出荷基準を確認し、適期に収穫することで品質維持に努めます。出荷は毎日行われ、おもに東京・北九州・筑豊の市場へ出荷しています。
- 5月



### 選び方・保存方法

全体的にまんべんなく赤く色付きふっくらして、表面に光沢があればベストです。ヘタが王冠のように反っているものは新鮮で栄養もたっぷり詰まったサイン!

ヘタをつけたまま食べる直前に流水で手早く洗いましょう。保存する場合は、洗わずにラップやビニール袋に入れて野菜室へ。

※参考:果物情報サイト「果物ナビ」

## ～JAむなかたからのお知らせ～

### 第34回 文化講演会 JAむなかた初のトークショー

中村玉緒「女優として、妻として、女として」

日時 3/5 土  
平成28年  
開場12:30 開演13:30  
※都合により開場時間を早める場合がございます

会場 宗像ユリックス イベントホール  
(宗像市久原400)

チケット 全席自由・前売券のみ  
一般 1,500円(税込)  
JA 1,000円(税込)  
(組合員・アグレス・年金友の会)  
JAむなかた各支店で販売中

【お問合せ】ふれあい生活課 ☎0940-36-2371



講師 中村玉緒さん

### JAむなかた女性講座 きらめき塾

#### H28年度受講生 大募集

自分を磨いて、キラキラと、目指せ女子カッパ♪  
専門の講師の方々に習う  
簡単楽しい講座です

年会費 5,000円 ※別途講座受講料有  
対象者 宗像市・福津市にお住いの概ね45歳までの女性  
定員・締切 25名・4月末まで

H28年度6講座♪(H28年6月～H29年3月)  
1.米粉パン作り教室 4.ネイルケア教室  
2.簡単ピラティス教室 5.簡単カメラ講座  
3.季節の料理教室 6.洋食マナー講座 など  
※内容は変更になる場合がございます

【お問合せ】ふれあい生活課 ☎0940-36-2371

### 平成28年度キッズクラブ会員募集

- 農産物の収穫体験や食について学ぶことができます!
- 他の地区や、学年を超えて、幅広く友達ができます!
- 通常、土曜日の午前中に開催します
- 受講料は1講座500円程度です

対象者 宗像市・福津市近郊の小中学生なら誰でも  
定員 30名(申込み多数の場合は先着順)  
入会金 1人1,000円  
※「ちゃぐりん」年間購読の場合、入会金無料!  
※活動はお子様ごみの参加となります

締切 平成28年3月31日(木)

H28年度年間予定♪ ※内容は変更になる場合がございます  
●第1講座【5月頃】開講式ほか  
●第2講座【7月頃】大豆の種まき体験  
●第3講座【10月頃】枝豆狩り体験  
●第4講座【11月頃】大豆収穫体験  
●第5講座【3月頃】終了式ほか

【お問合せ】ふれあい生活課 ☎0940-36-2371

### むなかた産みかんの スイーツフェア

期間中フェア参加店でスイーツを食べ  
お買物券をもらおう(アンケートに答えて  
抽選でお買物券プレゼント!)

期間:2月22日(月)～3月6日(日)  
\*アンケート応募:3月14日(月)まで  
\*お買物券発送:3月中旬～下旬

参加店舗 \*変更になる場合があります  
【宗像市】スイーツアトリエ  
Cocoro、棕の木ムックほか  
【福津市】パティスリーシトロン、  
ケーキハウス リッツほか

★詳しくは(一財)むなかた地域農業活性化機構HP、  
または参加店舗掲示のポスターで  
【お問合せ】(一財)むなかた地域農業活性化機構  
☎0940-36-7883

### 「食と農」地域フォーラム

日時 2/19 金 開場13:00  
平成28年 開演13:30  
会場 宗像ユリックス ハーモニーホール  
(宗像市久原400)

第1部 基調講演  
講師 山際千津枝氏  
「地元野菜を食べて  
開らかに暮らそう」

第2部 食育落語  
食育をテーマにした  
創作落語をお楽しみ  
落語家 福々亭金太郎氏

お申し込み 不要 参加無料  
★ご来場の方に「むなかた産米粉」プレゼント  
※数に限りがあります  
【お問合せ】農業対策課 ☎0940-36-2374

### フリーローンモア 「安心くん速!」

キャンペーン期間:平成28年3月24日まで

年4.5%～  
●融資金額/10万円～300万円  
●返済期間/7年以内  
※審査により年4.5%でお取り扱いできない場合、年5.0%・年9.5%・年11.5%で同時審査させていただきます

お手続き簡単!使い道自由!  
★必要書類は、本人確認資料のみ  
(運転免許証・健康保険証など)  
★主婦・パートの方も最高30万円までOK  
★借換・おまとめもOK  
JAむなかたHPで  
仮審査受付中  
【お問合せ】JAむなかた各支店・HP

### 退職金専用定期貯金

特別金利  
年利 2.0%～  
3ヶ月もの (税引後年1.593%)

販売期間 平成28年4月1日(金)～9月30日(金)  
※預入金額総額が50万円に達した時点で販売を終了します

預入資格 退職金お受け取り後  
1年以内の個人の方  
預入期間 3ヶ月  
預入金額 退職金受取額(税引後)の範囲内で  
かつ1,000万円まで  
※既にJAにお預入れいただいている他の貯金からの  
預け替えはできません  
※お一人様1回限りのご利用とさせていただきます  
【お問合せ】JAむなかた各支店



# 旬のフルーツ いちごを使った 創作 料理

むなかた・ぶくつ産の  
食材を主役に

ヨーグルトと合わせて簡単ヘルシー！

## いちごのジェラート

### 材料 (4人分)

- いちご…………… 8粒
- 生クリーム…………… 50cc～
- ヨーグルト…………… 70g
- 砂糖…………… お好み
- ミント…………… 適宜
- 各分量はお好みで調整してください

### 作り方

- いちごを粗めにつぶす。  
(潰しすぎないほうが食感が残って美味しい)
- ヨーグルト、泡立てた生クリーム、砂糖を加えて混ぜる。  
生クリームのふわふわ感を潰さないように。
- 混ぜたら容器に入れて冷やす。
- 1時間ほどしたら一度冷凍庫から出して全体を混ぜる。  
これを三回繰り返したら完成。
- 器に盛り、ミントの葉を飾る。

いちごにたっぷり含まれているビタミンCは、肌・皮膚を若々しく保つ美肌効果や、粘膜の抵抗力を強化して風邪予防の効果も期待できます！



JAむなかた  
Jr.野菜ソムリエ  
からの  
ワンポイント

ビタミンCは熱に弱いので、生食が一番です。



電子レンジで簡単♥春の甘酸っぱい和スイーツ

## いちご大福

### 材料 (10個分)

- 白玉粉…………… 200g
- 片栗粉…………… 適宜
- いちご(やや小さめ)…………… 10粒
- あん…………… 300g
- 砂糖…………… 80g

### 作り方

- いちごは洗ってヘタをとり、ふきんなどで水けをふき取る。  
10等分に分けたあんを包み、丸める。
- 耐熱のボウルに白玉粉、砂糖を入れて混ぜる。水220ccの半量を少しずつ加えてだまがなくなるまで泡立て器でよく混ぜる。  
さらに残りの水を加えてなめらかになるまで混ぜる。
- 2にラップをして電子レンジ(500w)で約3分加熱し、一度とり出して木べらなどで全体を混ぜ合わせる。もう一度ラップをして、さらに2分加熱し、木べらでよく混ぜる。  
※生地に透明感があり、弾力があってもちとしていけばOK
- バットなどに片栗粉を広げ、木べらを使ってまとめた生地を落とす。表面にまんべんなく片栗粉をまぶし、粗熱がとれたら10等分にし、1を包む。表面に片栗粉をまぶす。

## Let's 家庭菜園

プランターでできる!

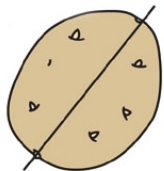
品種豊富で手掘りも楽しめる♪

# ジャガイモ



ジャガイモはナス科の野菜で原産地は南米アンデス地方。涼やかな気候で日当たりの良いところを好みます。春植え(2月下旬～3月上旬)が基本ですが、温暖地域では秋植え(8月下旬～9月上旬)もできます♪

### 種イモ



男爵・メークイン・キタアカリ・デジマ・ニシユタカなど

品種によって外見や味に特徴があるので、好みで選びましょう。一般的には40g程度にカットしますが、プランター菜園ではやや大きめにカットして植えつけるのがお勧め。各片に頂部の芽が付くように縦に半分に切ります。2～3日ほど日光を当てて乾燥させると発芽が良くなります。発芽してから植え付けましょう！

### 土づくり



プランターは大型(60cm～)で深型のものを利用しましょう。

鉢底土をプランターの底が見えなくなる程度に敷き詰め、培養土を入れます。

### ① 植え付け



植えつける間隔は20～30cm、種イモの切り口を下にして植えつけます。

- ★子イモは種イモの上側にできるので、深めに植え付けます(7cm程度の覆土)
- ★「増し土」を行うので、プランターの土量は最初はやや少なめに(5～6割)

### ② 芽かき・追肥・増し土



草丈が10cm程に育った頃(植え付けから約30日)、丈夫な芽を2本残してほかの芽を根元からかきとります。

- ★1株当たりに対して化成肥料10gを株周辺に撒いて用土と混ぜ合わせます
- ★新しい用土を10cmほど株の周辺に足します

### 水やり

種イモを植え付けた後はたっぷりと水やりを行いますが、その後の水やりはほとんど必要ありません。

### ③ 追肥・増し土(2回目)



芽かきから1週間ほど経ち苗が付き、2回目の追肥として(化成肥料10g)を株元周辺に与えます。新しいジャガイモが隠れるように土寄せ・増し土を行いましょ。

### ④ 収穫



収穫適期は花が咲き終わり葉や茎が黄ばみだした頃。雨の日は避け、晴天が2～3日続いた後に収穫します。収穫後は、半日ほど日光に当ててイモの表面を乾燥してから日の当たらない場所で保存しましょう。

※参考: ●家の光2014年4月号  
別冊付録「自給菜園12ヶ月」  
●ベジタブルピギナスガイド

### 種苗、肥料、農業資材などのお問い合わせ、 購入はグリーンセンター各店へ

- GC本店 (宗像市東郷4-2-7 ☎36-4785)
- GC福岡 (福津市内殿1024 ☎43-0939)
- GC津屋崎 (福津市津屋崎8-1-1 ☎52-2900)

## 60年以上にわたって、地域医療に尽くす

「アメリカで生まれたんですよ」と語る岩橋信夫さんは、大正13年生まれ。福津市内殿で岩橋医院を開業して今年で55年になります。父親の米蔵さんが社会人野球選手としてシアトルの貿易会社に勤務するため明治44年に渡米、その後一家は大正12年にカリフォルニア州パークレーに移住しました。パークレーで生まれ現地の学校に通った岩橋さんは、昭和9年進学のため日本へ。久留米中学明善校(現:久留米明善高校)を経て、大学で銀行家をめざしていましたが、時代は日中戦争から太平洋戦争へと続く戦争一色の頃、戦況悪化に伴い文系の学生は徴兵の対象(学徒出陣)となっていました。アメリカには岩橋さんの家族や親戚も多く暮らしています。「家族と戦うことはできない」。通っていた文系の大学を中退し、新たに九州高等医学専門学校(現久留米大学医学部)に入学して医師の道を歩き始めます。二十歳の頃でした。

26歳、医師としての勤務が始まりました。勤務先は開業医がほとんどない自治体で作った直営診療所で、伊万里湾に浮かぶ長崎県北松浦郡福島町(現松浦市)や福岡県三井郡北野町(現久留米市)などでした。診療所は主に医師2人体制。岩橋さんの専門は産婦人科と内科でしたが、やって来る人の症状は様々ですから専門外でももちろん診ます。「一緒に勤務する先生の専門分野を教えてもらって知識を深くしながら、そのうち外科や耳鼻科、眼科など何でも診るようになりました」。

宗像郡宗像町(現宗像市)南郷で勤務していた38歳の頃、「そろそろ実家の久留米に戻って開業を」と考えていた岩橋さんに、隣の宗像郡福間町(現福津市)上西郷から熱心な誘いがかかります。当時の上西郷地区は無医村状態で、福間町の街中にある医院の往診が頼りでした。「上西郷で人々の健康を守っていかう。そう決心すると皆さんが大歓迎会を催してくれましたよ」。それからは、往診、お産、盲腸手術などもこなしました。昭和30年代後半には流行性感冒(インフルエンザ)が大流行。往診先には、予定患者さんの他にも、診察を受けようとする大勢の人が待っていました。当時は日曜でも患者が来たら診るといふふうでしたから、70歳までに病気で休んだ記憶は半日だけ。

「今でも救急車の音が聞こえたりすると気になって、後で地元の人に確認したりします」と、長年地域医療に携わってきた人ならではの優しい言葉が聞かれました。

※第二次大戦末期の昭和18年(1943)以降、兵力不足を補うため、それまで26歳までの大学生に認められていた徴兵猶予を文科系学生については停止して、20歳以上の学生を入隊・出征させました。

### インタビューを終えて…

地域医療に携わって64年になる岩橋先生。実はこの3月に医院を閉じる決心をされたそうです。「その後もしばらくは待合室を開放しておこうと思っているんです。相談を受けられることがあれば役に立ちたいから。その後は、旅行したりしたいかな」と、微笑んで話してくださいました。人々の健康を願って過ごされた日々、心から敬意を表します。

## 輝くむなかたびと

医師 岩橋 信夫さん

91歳

岩橋医院(福津市内殿)



「福島は炭鉱の島。着任したての道具も何もない時、妊婦が坑内で産気づき、外に上げる余裕もなくそのまま薄明かりを頼りに出産させたことが印象に残っていますね」



2015年12月、アメリカ本土と日本の中間、ハワイに親戚が集まりました。言葉は英語と日本語で。左から岩橋さん、兄・岩橋喜代太さん(103歳)、妹・野田富美子さん(78歳)



2014年、上西郷校区の皆さんから感謝の想いを込めて贈られた肖像画。上西郷小学校に飾られています。

## 生まれてくる命の尊さを説いた児童福祉の祖・勝浦村の忍照

### 貧富にとらわれず養育できる社会へ

難民救済の念願成就の暁には寺を建立しようと決意していた半次兵衛は、1758年(江戸時代宝暦8年)に現在の福津市桂区に「観心庵」という観音堂を建て、自らも仏門に入って名を忍照と改めます。妻も尼僧になり、名を貞寿としました。

その後も天災や凶作は続き、幼児の死亡や多くの捨て子といった悲惨な社会情勢をもたらします。捨て子禁止令も何度となく出されましたが効果はありませんでした。忍照は村々を托鉢して回り、一握りの米麦を募って「産子を救うための基金」としました。同時に「幼児は貧富や貴賤、障害などによって差別されるべきではない。平等に扱われるべき」と、生まれてくる命の尊さを説いてまわりました。

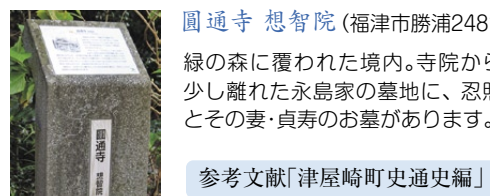
集まった基金でまず初めに行われたのが、赤ちゃんが生まれる家庭に、等しく同じ産着を贈ることでした。封建の世ですから、成長してからの上下関係や貧富の差は仕方ないとしても、せめて生まれたときは同じ産着で平等に祝ってあげたいとの思いからです。基金は他にも、貧しい人たちの出産費用や産婦の養生費、養育費などにあてられています。

### 「長者の万灯より貧者の一灯」の想い

忍照が理想としたのは、村人全員による「貧者の一灯」。寄付は生活に余裕がある村人だけでなく貧しい者からも寄せられました。さらに忍照は息子の半兵衛たちの協力を得ながら、3年間で80俵の米を積み立てました。積み立てた米を運用することで、その利子によって「産子養育」ができるような仕組みを作り上げたのです。

この事業を実際に運営したのは、忍照自身ではなく各集落に置かれた「肝煎」と称する世話人たちでした。忍照の希望と実践は藩全体に及び、その後福岡藩の全部の町や村、浦に「養育方」が置かれるようになりました。忍照によって現在の児童福祉制度の祖ともいえる制度が確立されたのです。

※その後、天明6年、1786年に「圓通寺 想智院」に改名  
※生まれたばかりの子



圓通寺 想智院(福津市勝浦2481)

緑の森に覆われた境内。寺院から少し離れた永島家の墓地に、忍照とその妻・貞寿のお墓があります。

参考文献「津屋崎町史通編」